

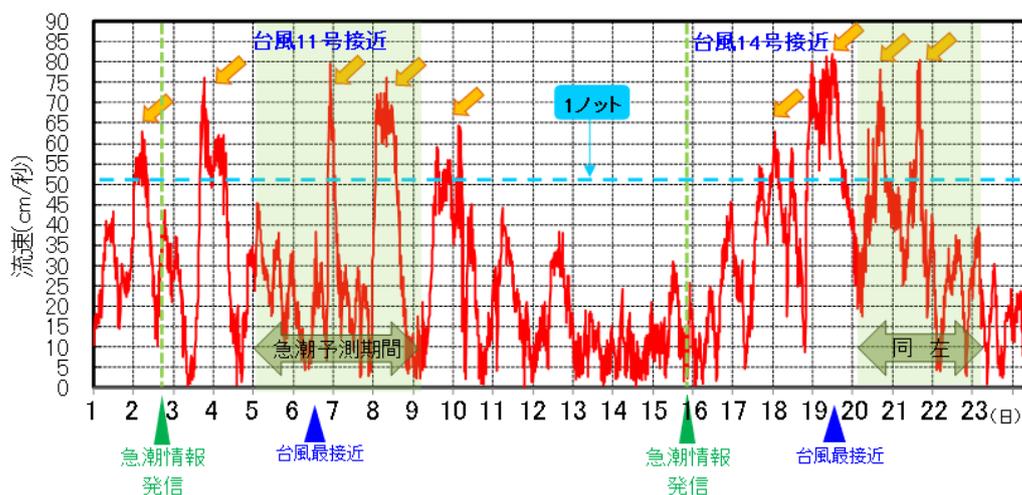
## 漁業者に急潮観測結果を説明しました

当センターでは、定置網漁業に甚大な被害をもたらすおそれのある「急潮」<sup>※1</sup>の発生を予測し、漁業者に急潮情報<sup>※2</sup>を発信しています。予測精度の検証のため、毎年府内 6ヶ所の定置網漁場において流向・流速や水温の観測データを収集するとともに、これらの結果を漁業者と共有しています。今年は 4～5 月に、御協力いただいている漁業者に昨年度の観測結果を説明し、当センターが発信している急潮情報の活用状況を聞き取りました。

急潮情報の発信後に急潮が発生していた結果(下図)に対し、漁業者からは「急潮情報を参考にして(破網を防ぐため)網を撤去する対策を講じている」等のコメントをいただきました。今後も、更なる急潮被害削減に向けて、引き続き取り組んでいきます。

※1 急潮:流速 1 ノット(約 50cm/秒、下図水色線)を超える流速を急潮と定義。

※2 急潮情報:海況情報を基に急潮の程度や期間を予測して漁業者に発信。



観測結果例(黄色矢印:急潮)